国分寺都市計画道路事業
3･4･12号国分寺駅上水線
（本町三丁目地内～本多二丁目各地内）

工事説明会

令和8年10月

国分寺市
建設環境部道路建設課

・これから、国分寺都市計画道路事業３・４・12号国分寺駅上水線の工事について、説明します。
・なお、この説明では、都市計画道路の名称について、「国分寺都市計画道路３・４・12号国分寺駅上水線」を「国３・４・12号線」のように省略して説明します。

説明内容

１　事業の概要
２　道路構造の概要
３　工事の概要
４　今後の流れ

・本日の説明内容は４点あります。
・１点目「事業の概要」、２点目「道路構造の概要」、３点目「工事の概要」、４点目「今後の流れ」　の順に説明します。

1　事業の概要

3

・はじめに、「事業の概要」について、説明します。

事業の概要

都市計画事業の種類及び名称：国分寺都市計画道路事業3･4･12号国分寺駅上水線
事　業　施　行　期　間：平成29年3月1日から令和9年3月31日まで
事　　業　　地：国分寺市本町三丁目及び本多二丁目各地内
延長、幅員、車線数：延長335m、幅員22m、車線数2車線



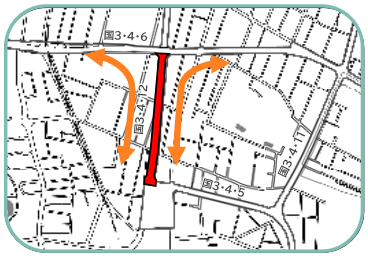
出典：国土地理院地図（地理院タイル（基盤地図情報基本項目モデル））を加工して作成

・国３・４・12号線は、国分寺駅北口交通広場付近を起点として、玉川上水付近に至る、延長約1560メートルの都市計画道路です。
・このうち、図に赤色で示す国分寺駅北口交通広場付近から、国３・４・６号線までの区間において、都市計画法に基づいて事業を進めています。
・都市計画事業の種類及び名称は、国分寺都市計画道路事業３・４・12号国分寺駅上水線です。
・事業施行期間は、平成29年３月１日から令和９年３月31日までです。なお、事業施行期間については、今後、必要な期間の延伸手続を行う予定です。
・事業地は、国分寺市本町三丁目及び本多二丁目各地内です。
・事業の延長は335メートル、幅員は22メートルで、２車線です。

道路整備の効果

◯国３・４・12号線の整備により、国分寺駅北口へのアクセス性の向上や、周辺地域の安全性・防災性の向上などを図ります。

①国分寺駅北口へのアクセス性の向上



出典:国土地理院地図(地理院タイル(基盤地図情報基本項目モデル))を加工して作成

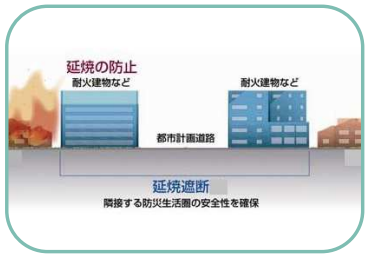
②周辺地域の安全性の向上



③快適な都市空間の創出(無電柱化)



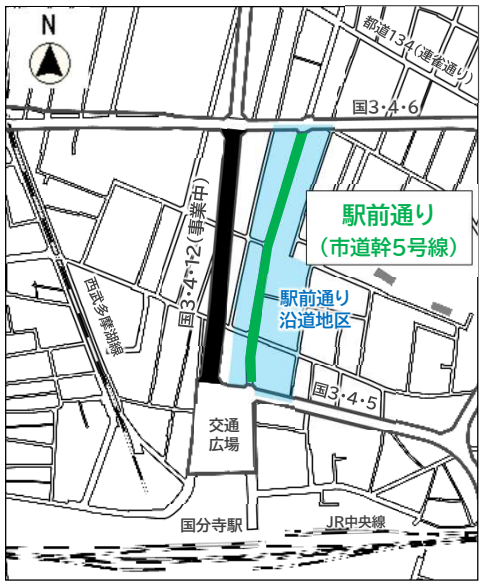
④周辺地域の防災性の向上



・道路整備の効果は、主に、「国分寺駅北口へのアクセス性の向上」「周辺地域の安全性の向上」「快適な都市空間の創出」「周辺地域の防災性の向上」の４点があります。
・国分寺駅北口に接続する幹線道路として、東西方向の国３・４・５号線に加えて、南北方向に国３・４・12号線が整備されることで、周辺の道路ネットワークが充実し、国分寺駅北口へのアクセス性が向上します。
・現在、駅前通りなどの狭い道路を走行している車両交通が、歩道や自転車通行帯が整備される国３・４・12号線に移ることで、地域の安全性が向上します。
・電線類を地中に埋設する無電柱化により、電柱や電線のない良好な景観が形成されるとともに、歩行者やベビーカー、車いすも移動しやすい安全な歩行空間が確保され、快適な都市空間を創出します。
・国３・４・12号線により幅員の広い道路空間が確保されることで、道路の閉塞や火災の燃え広がりを防ぐほか、緊急車両の通行路や避難路を確保できるなど、地域の防災性が向上します。

国分寺駅北口周辺における関連事業（１）駅前通り

◯駅前通りについて、現在通行している公共交通等を、並行する国3・4・12号線に移すことで、歩行者が安心してショッピングや散策を楽しめる、安全で快適な通りとなるよう、道路空間を再編していきます。



出典：国土地理院地図（地理院タイル（基盤地図情報基本項目モデル））を加工して作成

・続いて、国分寺駅北口周辺における関連事業を紹介します。
・まず、駅前通りについてです。
・市の都市計画の基本方針を定めた「都市計画マスタープラン」では、国分寺駅周辺を都市生活・文化交流の拠点に位置付けており、図に水色で示す駅前通り沿道地区では、利便性が高く健全で賑わいが連続した商店街の形成を図るため、街並み誘導型地区計画を導入しています。
・駅前通りは道路幅が狭く歩道もないことから、現在通行している路線バスなどの公共交通を、並行する国３・４・12号線に移すことで、歩行者が安心してショッピングや散策を楽しめる、安全で快適な通りとなるよう道路空間を再編していきます。
・この駅前通りは、令和８年３月策定の「東京における都市計画道路の整備方針」において、道路空間の再編を通じて車中心から“人中心”の空間へと再構築し、歩きたくなる空間を創出するリーディング路線の一つに位置付けられており、今後、地域の方々と検討を進めていきます。

国分寺駅北口周辺における関連事業（２）国３・４・12号線Ⅱ期

○国3･4･12号線の熊野神社通りから連雀通りまでの区間は、「東京における都市計画道路の整備方針」において、第五次事業化計画の優先整備路線に位置付けられました。

○今後の事業化に向け、令和８年度から基礎調査を進めています。



出典：国土地理院地図（地理院タイル（基盤地図情報基本項目モデル））を加工して作成

・続いて、国３・４・12号線Ⅱ期について説明します。
・図に桃色で示した区間は、本事業区間の北側の国３・４・６号線（熊野神社通り）から、都道の連雀通りまで延伸する国３・４・12号線のⅡ期区間です。
・このⅡ期区間は、「東京における都市計画道路の整備方針」における第五次事業化計画として令和22年度までの計画期間で優先的に整備すべき「優先整備路線」の一つに位置付けられており、令和８年度から事業化に向けた基礎調査を進めています。

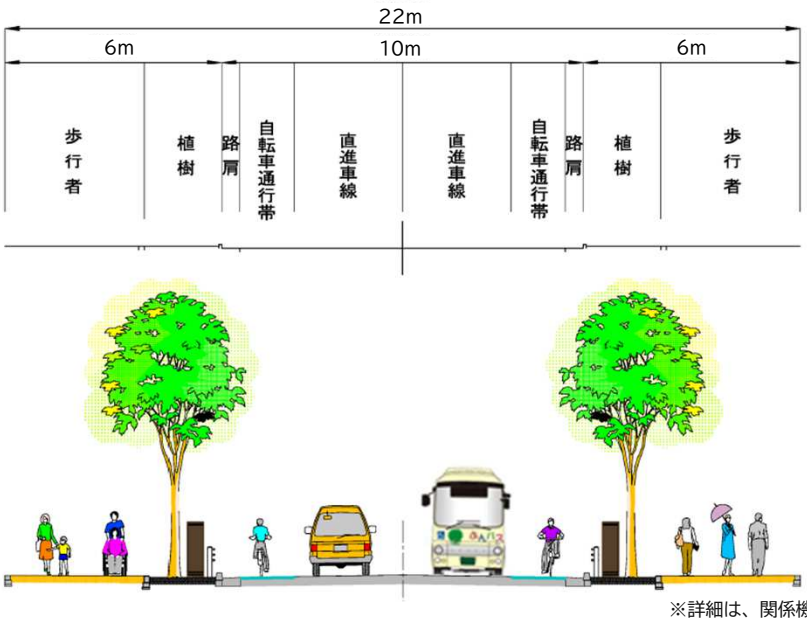
２　道路構造の概要

8

・次に、道路構造の概要について、説明します。

道路構造の概要

○幅員10mの車道と、その両側に幅員6mの歩道を設けます。
○車道には、往復2車線と、その両側に自転車通行帯を設けます。



※詳細は、関係機関と協議して決定します。

・本事業区間における道路幅員は、22メートルです。
・標準的な断面では、幅員10メートルの車道と、その両側に幅員６メートルの歩道を設けます。
・車道には、往復２車線と、その両側に自転車通行帯を設けます。
・歩道には、植樹帯を設けます。
・なお、詳細については、今後、関係機関と協議して決定していきます。

道路の完成イメージ（車道視点）

◯車道に自転車の通行空間を整備します。
◯無電柱化と道路緑化により、シンボル的な空間として整備します。



・こちらは、車道からみた道路の完成イメージです。
・幅員10メートルの車道には、自転車通行帯を設置し、自転車も安全に通行できる空間を確保します。
・また、無電柱化により電柱や電線のない空間とした上で、街路樹による道路緑化により、国分寺市の新しいシンボル空間として印象的な都市景観を創出していきます。

道路の完成イメージ（歩道視点）

○街路樹による日陰やにぎわいの創出にも活用できる滞留空間を確保することで、緑豊かで魅力的かつ快適な歩行空間を創出していきます。



・こちらは、歩道からみた、道路の完成イメージです。
・幅員６メートルの歩道には、植樹帯を設置し、街路樹による日陰やにぎわいの創出にも活用できる滞留空間を確保することで、国分寺駅北口周辺エリアを歩き回りたくなる、緑豊かで魅力的かつ快適な歩行空間を創出していきます。
・なお、詳細については、今後、検討を具体化していきます。

３　工事の概要

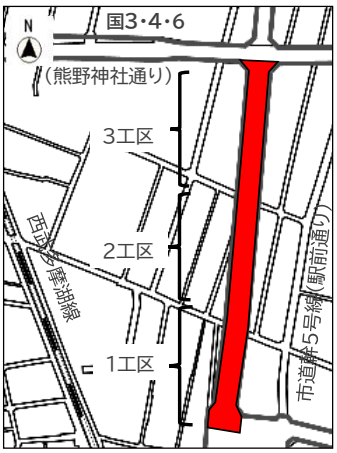
12

・続いて、工事の概要について、説明します。

工事の流れ

○3つの工区に分けるとともに、工事が可能となった部分から進めていきます。

都市計画 道路整備	排水施設 設置工事	電線共同溝 設置工事	街路築造 工事	舗装 工事
企業者 工事	ライフライン工事			



出典:国土地理院地図(地理院タイル(基盤地図情報基本項目モデル))を加工して作成

・本事業では、都市計画道路の整備として、排水施設設置工事、電線共同溝設置工事、街路築造工事、舗装工事の流れで工事を実施していきます。
・都市計画道路の整備に合わせて、水道やガスなどのライフライン工事も予定されています。
・事業区域を３つの工区に分けるとともに、工事が可能となった部分から工事を進めていきます。

主な工事









・主な工事について、説明します。
・排水施設設置工事では、道路上の雨水を排水するための排水管やマンホールなどを設置します。
・電線共同溝設置工事では、電線類を地下に収容して無電柱化するための電線共同溝を設置します。
・街路築造工事では、側溝や防護柵、道路照明、植栽などを設置します。
・舗装工事では、歩道や車道の舗装を行い、区画線などを設置します。

安全対策と周辺環境対策

◯交通誘導員を配置し、安全確保に努めます。
◯夜間工事となる場合や迂回が必要となる場合には、事前に周知します。
◯建設機械は低騒音型など周辺環境への配慮に努めます。







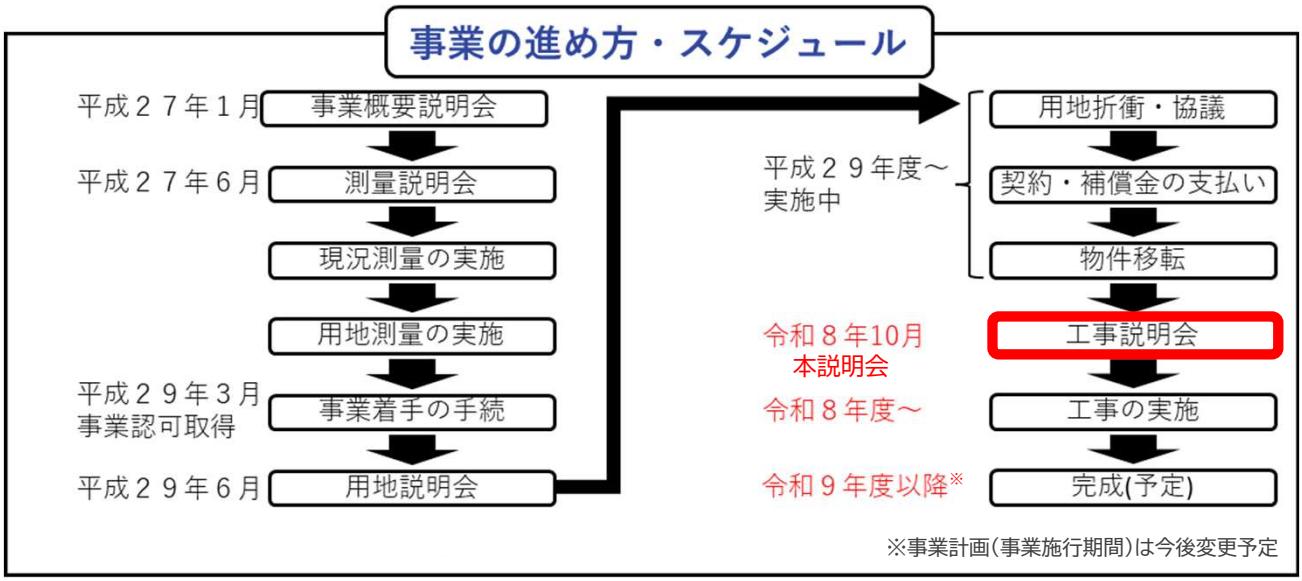
・工事において道路を規制する場合や、工事用地への出入口付近では、交通誘導員を配置し、安全確保に努めます。
・供用中の道路を工事する際に夜間工事となる場合や、工事に伴い迂回が必要となる場合には、事前に周知します。
・工事に使用する建設機械は、低騒音型などを使用し、周辺環境への配慮に努めます。

４　今後の流れ

16

・最後に、今後の流れについて、説明します。

今後の事業の進め方･スケジュール



・この説明会は、本事業の工事着手に先立ち、工事の概要を説明したものです。
・今後は、移転が完了し、工事が可能となった部分から工事に着手していきます。
・個別の工事に当たっては、事前にお知らせしてから実施します。
・なお、現在の事業施行期間は、令和８年度末までとなっています。
・残る画地における移転の状況と、工事に要する期間を踏まえて、必要な期間の延伸手続を行います。

質問･お問合せ先

○工事説明会　質問受付フォーム(国分寺市公式ホームページ)



質問受付フォームの設置期間
令和8年10月14日(水曜日)～28日(水曜日)

○お問合せ先

国分寺市建設環境部道路建設課

事業に関すること･･･事業計画担当　（電話）042－312－8678

用地に関すること･･･用地担当　（電話）042－325－0135

工事に関すること･･･設計工事担当　（電話）042－325－0134

○主な質問とその回答は、後日、市のホームページに掲載する予定です。

・本説明会の内容に関する質問は、国分寺市ホームページ上の「工事説明会　質問受付フォーム」からいただくか、国分寺市建設環境部道路建設課にお問合せください。
・いただいた質問には、個別に回答するほか、主な質問とその回答は、後日、市のホームページに掲載する予定です。

皆様のご理解とご協力を
お願いします。

・以上で、国分寺都市計画道路事業３・４・12号国分寺駅上水線の工事についての説明を終わります。
・都市計画道路の完成に向けて工事を進めていきますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。